

## 令和4年度 宇部市男女共同参画推進審議会 会議録

〔日時〕 令和5年2月1日(水) 13:30～14:50

〔場所〕 宇部市役所 5階 第2委員会室

〔出席〕 委員 11名 (会場参加…………… 小野, 津崎, 鍋山, 藤村, 宮下, 宮本, 阿部, 岸下, 原田(精), 金子, 原田(由))

(オンライン参加…………… なし)

※欠席3名(佐伯, 吉川, 藤井)

事務局5名 (原田(部長), 石川(次長), 片岡(課長), 林(副課長), 上野(主任))

### ◆ 任命書交付 (宇部市長)

### ◆ 開会挨拶 (宇部市長)

### ◆ 自己紹介

### ◆ 役員選出 (会長・副会長の互選)

- ・互選により、前期に引き続いて、鍋山委員が会長に、阿部委員が副会長に、それぞれ選出された。

### ◆ 議題

- ・会長を議長とし、議事を進行。概要は以下のとおり。

#### (1) 宇部市の取組について

- ・事務局から資料に基づき説明。特に質問等はなし。

#### (2) 令和4年度事業の進捗状況について

- ・事務局から資料に基づき説明。主な意見等は以下のとおり。

##### ◇ 女性職場環境改善助成金について

- ・「就業規則の見直し」とあるが、具体的にはどんな内容か。
  - 〈事務局〉休暇制度や勤務制度について社労士に依頼して整備するものが多く、そこで生じた報酬などの経費を対象に助成している。
  - 市による社労士の推薦などはあるか。
    - 〈事務局〉特に行ってはいない。

##### ◇ 女性応援イクメン奨励助成金について

- ・助成金の額は。
  - 〈事務局〉3日以上(事業者3万/従業員1万)、1週間以上(事業者5万/従業員3万)、1か月以上(事業者10万/従業員10万×月数)の3段階で交付している。
- ・休業期間はどのくらいか。

→〈事務局〉これまでは1か月が最長だったが、1か月を超えるケースも出てきている。

→女性の立場からすると、出産直後(寝たまの時期)よりも1か月くらい経った頃(動き出す時期)が大変になるので、その頃に取得してもらえると助かると思う。

#### ◇生理の貧困対策について

・受取場所について、産婦人科(市内に5か所)で受け取れるようにしてほしい。

#### ◇DV対策について

・DVの相談において、根本的な解決のためには法律の専門家が必要ではないか。また、DVの相談員にはもっと専門的な知識の習得が必要ではないか。

→〈事務局〉指定管理者側の相談員と市の婦人相談員(会計年度任用職員)が連携しながら、常時2名以上の体制で業務にあたっている。まずは相談をしていただける窓口(受け皿)として備え、一般相談の中で専門的なサポートが必要な場合は、適宜、専門相談員である弁護士や臨床心理士につなげている。

・専門的な研修を受け、非常に高いスキルを持っている民間支援団体もあり、命の危険に及ぶような緊急時などはシェルターを持っていることが強みとなる。また、近郊には緊急避難が可能な支援施設もある。各機関が円滑な連携体制を取れるような仕組みづくりをお願いしたい。

→〈事務局〉市のDVセンターも、緊急度の高いケースなどは各関係機関と連携している。今後は、「DV防止支援ネットワーク」を活用するなど、連携強化に努めたい。

・法律相談については、DV問題に詳しい女性の弁護士もいる。また、法テラスを活用してみる、といったことも有効だと思う。

・DV相談は機能強化のステージに入ってきていると思うので、県のDVセンターとの役割分担も考えながら有効性のある相談体制の構築をお願いしたい。

#### ◇市政情報出前講座について

・メニューの内容、アクセス方法、利用料金(謝礼)などは。

→〈事務局〉メニューは市のウェブサイトで紹介している。当課のメニューは「ジェンダー平等」と「性的マイノリティ」の2講座で、市政・条例、産業、環境、暮らし・安心・安全、健康・子育て・福祉、教育・文化、など、さまざまなメニューが組み立てられており、全て無料。

### (3)令和4年度「自分らしいライフ・キャリアを考える交流会」の開催について

・事務局から資料に基づき説明。主な意見等は以下のとおり。

#### ◇女性リーダーの活用について

・どこの自治体でもそうだが、リーダーに認定した後、どのように活躍していただくのが難しいという現状がある。このような行事を開催する場合、リーダーの方々に企画の段階から参画してもらい、運営面で携わっていただけると意識啓発にもつながり、有効な働きかけになると思うので、ぜひ、検討してみてほしい。

以上